

# CP 636

## 安全データシート

JIS Z 7253 : 2019 に準拠

作成日: 2024年10月18日

改訂日: 2024年10月18日

前回の改訂日: 2022年09月22日

バージョン:7.0

### 1. 化学品及び会社情報

化学品の名称

CP 636

製品コード

BU Fire Protection



推奨用途及び使用上の制限

推奨用途

Firestop mortar

#### 会社情報

仕入先

日本ヒルティ株式会社

〒224-8550

日本〒神奈川県横浜市都筑区茅ヶ崎南 2-6-20

T +81 45 943 6211 - F +81 45 943 6418

[hiltijapan@hilti.com](mailto:hiltijapan@hilti.com)

安全データシート発行部門

Hilti AG

9494

LiechtensteinSchaanFeldkircherstraße 100

T +423 234 2111

[product.compliance-fire.protection@hilti.com](mailto:product.compliance-fire.protection@hilti.com)

安全データシート発行部門

Hilti AG

9494

LiechtensteinSchaanFeldkircherstraße 100

T +423 234 2111

[product.compliance-power.tools@hilti.com](mailto:product.compliance-power.tools@hilti.com)

## CP 636

## 安全データシート

JIS Z 7253 : 2019 に準拠

## 緊急連絡電話番号

緊急連絡電話番号

Emergency CONTACT (24-Hour-Number):

GBK GmbH Global Regulatory Compliance

+49 (0)6132-84463

国	組織/会社	住所	緊急連絡電話番号	コメント
日本	Japan Poison Information Center Universiti Sains Malaysia	562-0036 Minoh City, Osaka	+81-72-727-2499	

## 2. 危険有害性の要約

## GHS 分類

健康有害性	皮膚腐食性/刺激性	区分 2
	眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性	区分 1
	特定標的臓器毒性 (単回ばく露)	区分 3 (気道刺激性)
環境有害性	水生環境有害性 短期 (急性)	区分に該当しない
	水生環境有害性 長期 (慢性)	区分に該当しない

## ラベル要素

絵表示 (GHS JP)



注意喚起語 (GHS JP)

危険

危険有害性 (GHS JP)

皮膚刺激 (H315)  
重篤な眼の損傷 (H318)  
呼吸器への刺激のおそれ (H335)

注意書き (GHS JP)

安全対策

粉じんの吸入を避けること。(P261)  
保護眼鏡, 保護服, 適切な保護手袋 を着用すること。(P280)

# CP 636

## 安全データシート

JIS Z 7253 : 2019 に準拠

### 応急措置

皮膚に付着した場合：多量の石けん及び水で洗うこと。(P302+P352)

眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。(P305+P351+P338)

直ちに医師に連絡すること。(P310)

皮膚刺激が生じた場合：医師の診察／手当てを受けること。(P332+P313)

### 3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別

混合物

名前	濃度 (%)	化学式	官報公示整理番号		CAS 番号
			化審法番号	安衛法番号	
Cement, portland, chemicals	25-40	Ca. Si. O	-	-	65997-15-1

### 4. 応急措置

#### 応急措置

##### 応急措置 一般

被災者に意識がない場合は、口から何も与えないで下さい。

気分が悪い場合は医師の診察を受けて下さい。可能であれば絵表示を見せて下さい。

##### 吸入した場合

空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。

気分が悪いときは医師に連絡すること。

##### 皮膚に付着した場合

皮膚は多量の水で洗浄する。

汚染された衣類を脱ぐこと。

皮膚刺激または発しん（疹）が生じた場合：医師の診断／手当てを受けること。

汚染された衣類を再使用する場合には洗濯をすること。

##### 眼に入った場合

水で数分間注意深く洗うこと。

コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。

直ちに医師の診察を受ける。

##### 飲み込んだ場合

口をすすぐこと。

無理に吐かせないこと。

直ちに医師の診察を受ける。

# CP 636

## 安全データシート

JIS Z 7253 : 2019 に準拠

### 急性症状及び遅発性症状の最も重要な兆候及び症状

症状/損傷 吸入した場合	呼吸器への刺激のおそれ。
症状/損傷 皮膚に付着した場合	皮膚刺激。
症状/損傷 眼に入った場合	重篤な眼の損傷。

### 医師に対する特別注意事項

その他の医学的アドバイスまたは治療	対症的に治療すること。
-------------------	-------------

## 5. 火災時の措置

適切な消火剤	水噴霧, 乾燥粉末消火剤, 泡消火剤, 二酸化炭素, 砂
使ってはならない消火剤	強い水流は使用しないで下さい。
消火方法	水噴霧や霧水で熱にさらされた容器を冷却して下さい。 化学物質の消火活動は慎重に行ってください。 消火に使用した水が下水道や公共用水域に流出しないようにする。
消火時の保護具	適切な保護具を着用して作業する。 自給式呼吸器。 完全防護服。 呼吸器の保護を含め、適切な保護装置を使用せず、火災現場に入らないで下さい。

## 6. 漏出時の措置

### 人体に対する注意事項、保護具および緊急時措置

#### 非緊急対応者

応急処置	漏出エリアを換気する。 粉じんの吸入を避けること。 皮膚、眼との接触を避けて下さい。 不要な人員を退避させて下さい。
------	---

#### 緊急対応者

保護具	適切な保護具を着用して作業する。 詳細については、第 8 項の「ばく露防止及び保護措置」を参照。 清掃人員に適切な保護具を支給して下さい。
-----	---

# CP 636

## 安全データシート

JIS Z 7253 : 2019 に準拠

### 応急処置

漏出した場所を換気する。

### 環境に対する注意事項

#### 環境に対する注意事項

下水道や公共用水域への侵入を防いで下さい。

液体が下水道や公共用水域に流入した場合、行政に通知して下さい。

### 封じ込め及び浄化の方法及び機材

#### 浄化方法

製品は機械的に回収して下さい。

本物質およびその容器は各自治体の規定に準拠して安全に廃棄する。

製品は機械的に回収する。

地面にて適切なコンテナにさらってもしくは、すくって入れる。

他の物質から離して保管すること。

地面にて適切なコンテナにさらってもしくは、すくって入れる。

粉じんの生成を最小限に減らす。

他の物質から離して保管すること。

#### その他の情報

物質または固形残留物は公認廃棄物処理施設で廃棄して下さい。

## 7. 取扱い及び保管上の注意

### 取扱い

#### 技術的対策

データなし

#### 安全取扱注意事項

屋外又は換気の良い場所でのみ使用すること。

粉じんの吸入を避けること。

皮膚、眼との接触を避けて下さい。

個人用保護具を着用して下さい。

飲食前、喫煙前、または作業終了後は、手および汚染箇所を低刺激性石鹸と水で洗浄する。

作業エリアでは十分な換気を行い蒸気の発生を予防して下さい。

#### 接触回避

データなし

#### 衛生対策

汚染された衣類を再使用する場合には洗濯をすること。

この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。

製品取扱い後には必ず手を洗って下さい。

取扱い後はよく手、前腕および顔を洗うこと。

### 保管

# CP 636

## 安全データシート

JIS Z 7253 : 2019 に準拠

安全な保管条件

- 施錠して保管すること。
- 換気の良い場所で保管すること。
- 容器を密閉しておくこと。
- 涼しいところに置くこと。
- 湿気を遮断すること。
- 必ず元の容器に保管し、換気の良い冷暗所に保管し、下記の物質を遠ざける：

安全な容器包装材料

データなし

混触禁止製品

強塩基、強酸。

混触禁止物質

発火源、直射日光。

保管温度

5 - 30 °C

### 8. ばく露防止及び保護措置

設備対策

作業所の十分な換気を確保する。

#### 保護具

個人用保護具

防護眼鏡, 手袋, 防護服, 不必要なばく露を避ける。

呼吸用保護具

粉じんの放出：フィルターP2の防じんマスク、適切なマスクを着用する。

手の保護具

適切な保護手袋 を着用すること。

タイプ	素材	透過	厚さ (mm)	浸透	規格
使い捨て式手袋	ニトリルゴム (NBR)	3 (> 60 分)			EN ISO 374

眼の保護具

化学用ゴーグルまたは保護メガネ

タイプ	適用分野	特徴	規格
保護メガネ	粉じん		EN 166 EN 170

皮膚及び身体の保護具

適切な保護服を着用して下さい。

個人用保護具シンボル



環境へのばく露の制限と監視

環境への放出を避けること。

その他の情報

使用中は飲食かつ喫煙を避けて下さい。

# CP 636

## 安全データシート

JIS Z 7253 : 2019 に準拠

### 9. 物理的及び化学的性質

物理状態	固体
外観	粉末
色	灰色
臭い	特異臭
pH	データなし
融点	> 1000 °C
凝固点	非該当
沸点	データなし
引火点	非該当
自然発火点	非該当
分解温度	データなし
可燃性	不燃性
蒸気圧	データなし
相対密度	非該当
密度	データなし
相対ガス密度	データなし
溶解度	水に可溶.
n-オクタノール/水分配係数 (Log Pow)	データなし
爆発限界 (vol %)	非該当
動粘性率	非該当
粒子特性	データなし

### 10. 安定性及び反応性

反応性	通常の使用、保管、運送の状況下では、当製品は反応しません。
化学的安定性	通常の条件下では安定。決定していない。
危険有害反応可能性	通常の使用条件下において、危険な反応は全く知られていない。 決定していない。
避けるべき条件	推奨の保存条件及び取扱条件の下では何もありません（第7項参照）。直射日光。極度に高温または低温。
混触危険物質	強酸。強塩基。

# CP 636

## 安全データシート

JIS Z 7253 : 2019 に準拠

危険有害な分解生成物

通常の使用条件及び保管条件下において、有害な分解生成物は生成されません。煙霧、一酸化炭素、二酸化炭素。

### 11. 有害性情報

潜在的な健康有害性及び症状

利用可能なデータに基づいて、分類基準を満たしていない

急性毒性 (経口)

データなし

急性毒性 (経皮)

データなし

Cement, portland, chemicals (65997-15-1)	
急性毒性 (経口)	データ不足のため分類できない。
急性毒性 (経皮)	データ不足のため分類できない。
急性毒性 (吸入:気体)	GHS の定義における固体である。
急性毒性 (吸入:蒸気)	GHS の定義における固体である。
急性毒性 (吸入:粉じん、ミスト)	データ不足のため分類できない。

皮膚腐食性／刺激性

皮膚刺激

眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性

重篤な眼の損傷

呼吸器感受性

データなし

Cement, portland, chemicals (65997-15-1)	
呼吸器感受性	データ不足のため分類できない。

皮膚感受性

データなし

Cement, portland, chemicals (65997-15-1)	
皮膚感受性	データ不足のため分類できない。

生殖細胞変異原性

データなし

Cement, portland, chemicals (65997-15-1)	
生殖細胞変異原性	データ不足のため分類できない。

発がん性

データなし

# CP 636

## 安全データシート

JIS Z 7253 : 2019 に準拠

Cement, portland, chemicals (65997-15-1)	
発がん性	本物質の粉じんを吸入したコンクリートやセメントを扱う職人、セメント工場作業員など対象とした疫学研究結果では、肺がん、又は他臓器のがん（膀胱がん、胃がん、結直腸がん等）による死亡率の増加、又は標準化罹患比（SIR）の増加がみられたとする報告が複数ある一方で、肺がんも他臓器のがんも併せて発がんの増加は認められないとの報告もあり、概して発がん頻度とばく露濃度との相関性解析結果が欠落している（ACGIH（7th, 2010））。呼吸器系がんに対しても、全ての研究報告が喫煙による影響を十分に排除して評価されているわけでもないことから、ACGIH は本物質ばく露による発がん性影響は一貫性に欠け、A3 に分類するには証拠が不十分であるとして、本物質（アスベストを含まず、結晶性シリカが1%未満のポルトランドセメント）をA4 に分類した（ACGIH（7th, 2010））。この他、他の国際機関等による発がん性評価は行われておらず、以上を踏まえ、本項はデータ不足のため「分類できない」とした。
生殖毒性	データなし
Cement, portland, chemicals (65997-15-1)	
生殖毒性	データ不足ため分類できない。
特定標的臓器毒性(単回ばく露)	呼吸器への刺激のおそれ
Cement, portland, chemicals (65997-15-1)	
特定標的臓器毒性(単回ばく露)	本物質は気道刺激性があるとの報告がある（ACGIH（7th, 2010））が、その他の情報は無い。以上より、区分3（気道刺激性）とした。
特定標的臓器毒性(反復ばく露)	データなし
Cement, portland, chemicals (65997-15-1)	
特定標的臓器毒性(反復ばく露)	吸入経路では、ヒトにおいて良性的塵肺症を生じ、気管支炎、呼吸困難、咳、痰、肺気腫、胸痛 がみられるとの報告がある（ACGIH（7th, 2010）、DFGOT vol. 11（1998））。実験動物についての有用な情報はない。したがって、呼吸器が標的臓器と考えられ、ヒトにおいてみられていることから区分1（呼吸器）とした。
誤えん有害性	データなし
CP 636	
動粘性率	非該当

# CP 636

## 安全データシート

JIS Z 7253 : 2019 に準拠

### 12. 環境影響情報

#### 生態毒性

生態系 - 全般	本物質は水生生物に対して有害とは考慮されず、また、環境に対しても長期的な有害な影響を及ぼさない。
水生環境有害性 短期（急性）	区分に該当しない
水生環境有害性 長期（慢性）	区分に該当しない

Cement, portland, chemicals (65997-15-1)	
水生環境有害性 短期（急性）	データなし
水生環境有害性 長期（慢性）	データなし
LC50 - 魚 [1]	> 1000 mg/l (96 h, Pisces)

#### 残留性・分解性

CP 636	
残留性・分解性	決定していない。

Cement, portland, chemicals (65997-15-1)	
残留性・分解性	Biodegradability: not applicable.
急速分解性でない	
化学的酸素要求量(COD)	Not applicable (inorganic)
ThOD	Not applicable (inorganic)
BOD (ThOD の割合)	Not applicable

#### 生体蓄積性

CP 636	
生体蓄積性	決定していない。

Cement, portland, chemicals (65997-15-1)	
生体蓄積性	No bioaccumulation data available.



# CP 636

## 安全データシート

JIS Z 7253 : 2019 に準拠

ADR	IMDG	IATA	RID
<b>14.4. 容器等級</b>			
非該当	非該当	非該当	非該当
<b>14.5. 環境有害性</b>			
環境有害性: いいえ	環境有害性: いいえ 海洋汚染物質: いいえ	環境有害性: いいえ	環境有害性: いいえ
補足情報なし			

### 14.6. 使用者向け特別な安全対策

#### 道路輸送

データなし

#### 海上輸送

データなし

#### 航空輸送

データなし

#### 鉄道輸送

データなし

### 14.7. IMO 規定に基づくバルク輸送

非該当

### 14.8 国内規制

その他の情報

補足情報なし

## 15. 適用法令

### 国内法令

化審法

優先評価化学物質（法第2条第5項）

# CP 636

## 安全データシート

JIS Z 7253 : 2019 に準拠

### 海洋汚染防止法

有害でない物質（施行令別表第1の2）

有害液体物質（Y類同等の物質）（環境省告示第148号第2号）

適用条件:

他の海洋環境の保全の見地から有害である物質又は有害でない物質と混合している状態で輸送されるものに限る。濃度が40重量%以下のものに限る。

有害液体物質（Z類同等の物質）（環境省告示第148号第3号）

適用条件:

濃度が30重量%未満のものに限る。

査定物質（Z類同等の有害液体物質）（環境省告示）

適用条件:

濃度が50重量%以下のものに限る。

### 外国為替及び外国貿易法

輸出貿易管理令別表第1の16の項

### じん肺法

法第2条、施行規則第2条別表粉じん作業

適用条件:

粉じん

## 16. その他の情報

### 参考文献

指令 67/548/EEC 及び 1999/45/CE の廃止・改定、規制 (EC) No1907/2006 の改定に係る 2008 年 12 月 16 日付け物質及び混合物の分類、ラベル、包装に関する欧州議会及び理事会規制 (EC) No 1272/2008.

### SDS 改訂理由

general update

### その他の情報

なし.

改訂情報			
項	変更アイテム	変更	コメント
			general update
3		変更	

本書は、あくまで本製品の健康、安全性、環境への配慮等に関わる情報のみを、現在の知見に基づき記載するものであり、製品に関する何らかの特性を保証するものではない。